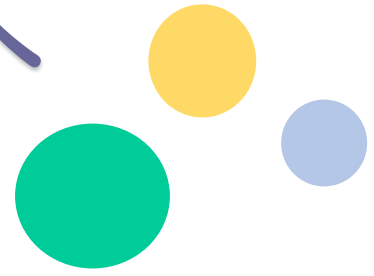


図画工作から美術へ



1年生の皆さん 元気に過ごしていますか。

美術の授業を担当する石田です。

皆さんは、小学校の図画工作の時間に、絵や工作など、さまざまなものをつくってきたと思います。

中学校では、『図画工作』が『美術』という教科に変わり、**絵、彫刻、デザイン、工芸**などの作品をつくっていきます。少し専門的な内容になります。また、鑑賞の授業では、『風神雷神図屏風』(俵屋宗達)などの作品を見る予定です。

1年生の美術の授業は、はじめにスケッチの制作や色の学習をします。

今日は色についての学習をしたいと思います。色の仕組みが分かるようになると、作品をつくっていくときにとっても役に立ちます。

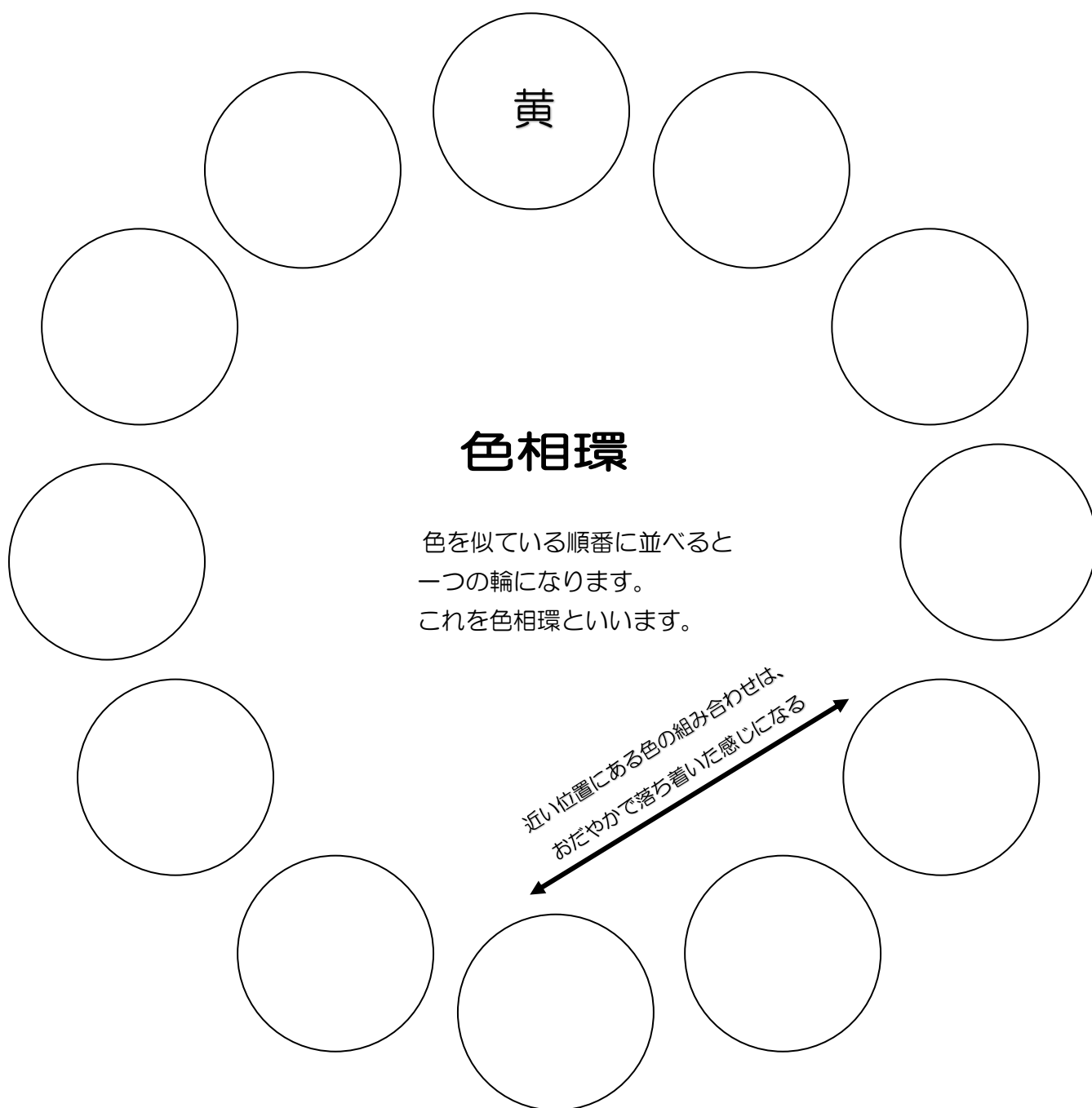
色の学習 予習プリント

1年 組 番 名前

教科書 p. 60~62

■色の仕組み

色は数多くあります。色を整理して、仕組みを理解していきましょう。
教科書(p. 62)を見て、下の丸の中に色の名前を入れてください。



■色から受ける感じ (教科書p. 62)

色によって、優しい感じや強そうな感じなど、受ける印象が変わります。
色から受けるイメージについて考えてみましょう。

あなたのイメージカラーは? (例) オレンジ色 明るい活発な性格だから

イメージカラーは何色ですか
その色を選んだ理由は何ですか

〇〇さんのイメージカラー

家族や友達の中から一人選び、その人のイメージカラーを考えてみましょう。

誰のイメージカラーですか
イメージカラーは何色ですか
その色を選んだ理由は何ですか

2色の色の組み合わせで、表してみましょう。
色鉛筆やペンで下の枠の中に色を塗ってください。

すずしい感じ

--	--

暑い感じ

--	--

■この課題の感想や色について感じたことを書きましょう。

--